

# 平成 29 年 度

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

## 事 業 報 告 書

I. 事業の状況	1
II. 処務の概要	7
III. 計算書類	10
貸借対照表	10
貸借対照表内訳表	11
正味財産増減計算書	12
正味財産増減計算書内訳表	13
財務諸表に対する注記	14
附属明細書	16
財産目録	17
監査報告書 (写)	18

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

# I. 事業の状況

## 1. 助成事業

### 1-1. 環境研究助成事業

平成 29 年度 環境研究助成事業を下記のとおり実施した。

#### (1) 募集内容

自然環境の改善に寄与する研究に対する研究資金の助成

##### ① 特定研究

- ・総事業費 600 万円程度
- ・助成件数 6 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 100 万円以内
- ・募集テーマ

A：防災・減災に関する研究

B：生物多様性に関する研究（新テーマ）

C：地球温暖化、低炭素社会に関する研究

##### ②一般研究

- ・総事業費 300 万円程度
- ・助成件数 6 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 50 万円以内

#### (2) 日程

- ・募集期間 平成 29 年 3 月 2 日～4 月 14 日
- ・選考委員会開催 平成 29 年 5 月 8 日
- ・理事会にて承認 平成 29 年 5 月 12 日

#### (3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

##### ①特定研究

- ・応募総数 14 件
- ・助成実施件数 6 件
- ・助成金額 5,981,148 円

##### ②一般研究

- ・応募総数 21 件
- ・助成実施件数 6 件
- ・助成金額 2,943,020 円

**環境研究助成事業合計**

**助成実施件数 12 件**

**助成金額 8,924,168 円**

## (4) 助成対象者

## ① 特定研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
岡山理科大学理学部 教授	満身 稔	アクセプター集積多孔性亜鉛ポルフィリン錯体に基づく光電荷分離システムの創製と光電変換特性評価	1,000,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教(特任)	根本理子	地球規模の炭素循環に関わる珪藻のシリコン貯蔵機構の解明	1,000,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授	珠玖隆行	岡山県の「防災教育」の実践に向けた研究	1,000,000
岡山大学資源植物科学研究所 准教授	谷 明生	植物根圏におけるランタノイド元素に依存するメタノール資化性細菌の多様性の解明	1,000,000
岡山県立大学保健福祉学部 准教授	田中晃一	岡山県の自然環境中に生息する野生酵母の包括的収集～桃太郎酵母コレクションの構築～	986,148
岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授	前田守弘	児島湖流入河川等の底質改善による生態系サービスの向上	995,000
合計 6件			5,981,148

## ② 一般研究

(単位：円)

所属機関	氏名	研究テーマ	助成金額
津山工業高等専門学校 総合理工学科 准教授	細谷和範	モーフィング技術を利用した流体関連振動装置の試作	450,000
岡山大学大学院自然科学研究科 准教授	高村浩由	付着生物に対する環境低負荷型阻害剤の設計、合成、および機能評価	500,000
岡山県農林水産総合センター生物科学研究所 流動研究員	中野真人	植物免疫系を活用した環境低負荷型病害防除法の開発	500,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教	中嶋佳貴	富栄養湖における生態系サービスに資する水生植物相の再生及び創出	500,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授	三木直子	マングローブにおける通水特性を考慮した耐塩性評価	498,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授	岩田 徹	備前市日生のカキ養殖生産に対する異常気象影響の検証	495,020
合計 6件			2,943,020
環境研究助成事業合計12件			8,924,168

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

## 1-2. 国際研究交流助成事業

平成 29 年度 国際研究交流助成事業を下記のとおり実施した。

### (1) 募集内容

環境科学に関する海外研究集会への参加、又は海外研究者の招聘にかかる渡航費用等の助成

- ・ 総事業費 80 万円程度
- ・ 助成件数 4 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 20 万円以内

### (2) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・ 応募総数 6 件
- ・ 助成実施件数 5 件
- ・ 助成金額 986,660 円

### (4) 助成対象者

(単位：円)

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
岡山大学大学院自然科学研究科 准教授	佐藤治夫	第 16 回地中でのアクチニドおよび核分裂生成物の化学および移行挙動に関する国際会議	スペイン (バルセロナ)	H29.9.10 ~ H29.9.15	200,000
岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教	金 秉洙	第 19 回国際地盤工学会 & 第 6 回国際若手地盤工学者学会	韓国 ソウル	H29.9.16 ~ H29.9.22	200,000
岡山理科大学 生物地球学部 講師	矢野興一	第 19 回国際植物科学会議	深圳 (中国)	H29.7.23 ~ H29.7.29	200,000
岡山大学大学院自然科学研究科 助教	村井征史	International Symposium on Pure & Applied Chemistry	ホーチミン (ベトナム)	H29.6.8 ~ H29.6.10	186,660
岡山大学大学院自然科学研究科 教授	金田 隆	環境中の有害物質の分離・濃縮試剤の合成と高感度測定法の開発に関する共同研究	岡山	H29.11.29 ~ H29.12.5	200,000
合計 5件					986,660

## 1-3. 研究集会助成事業

平成 29 年度開催の研究集会助成事業を下記のとおり実施した。

### (1) 募集内容

平成 29 年 10 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・ 総事業費 90 万円程度
- ・ 助成件数 3 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成 29 年 3 月 2 日～4 月 14 日
- ・ 選考委員会開催 平成 29 年 5 月 8 日
- ・ 理事会にて承認 平成 29 年 5 月 12 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・ 応募総数 4 件
- ・ 助成実施件数 2 件
- ・ 助成金額 600,000 円

(4) 助成対象者

(単位：円)

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
岡山大学大学院環境生命科学研究科教授	前野詩朗	土木学会第 62 回水工学講演会	岡山	H30. 3. 5～ H30. 3. 7	300,000
岡山理科大学理学部教授	横山 崇	第 54 回フローインジェクション分析講演会 —FIA 及び関連技術による環境化学分析の新展開—	岡山	H29. 11. 30 ～H29. 12. 1	300,000
合計 2件					600,000

### 1-3-1. 追加募集（研究集会助成事業）

平成 29 年度 研究集会助成事業の追加募集を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

平成 30 年 2 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・ 総事業費 30 万円程度
- ・ 助成件数 1 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成 29 年 9 月 25 日～平成 29 年 11 月 10 日
- ・ 書面審査による選考 平成 29 年 11 月 10 日～平成 29 年 11 月 25 日
- ・ 理事会にて承認（書面決議） 平成 29 年 11 月 27 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・ 応募総数 1 件
- ・ 助成実施件数 1 件
- ・ 助成金額 300,000 円

(4)助成対象者

(単位：円)

所属機関	氏名	研究集会名（主催機関名）	開催地	開催期間	助成金額
岡山県立大学保健福祉学部	山下広美	第72回日本栄養・食糧学会大会	岡山	H30.5.11～ H30.5.13	300,000
合計 1件					300,000
研究集会助成事業合計3件					900,000

((注) 所属機関、役職名は申請時現在。

## 2. その他の事業

### 2-1. 環境科学啓発事業

小中高生の科学に対する関心離れへの対策や一般人の環境科学の啓発を目的に、岡山県内において広く活動している団体等に対して、ホームページにより公募した。

(1)募集内容

- ・総事業費 20万円程度
- ・助成件数 2件程度
- ・助成金額 1件あたり10万円以内

(2)日程

- ・募集期間 平成29年3月2日～4月14日
- ・理事会にて承認 平成29年5月12日

(3)応募件数、助成実施件数及び助成金額

- ・応募総数 2件
- ・助成実施件数 2件
- ・助成金額 177,200円

(4)助成対象者

(単位：円)

氏名	参加会議名 講演又は発表の表題	助成金額
岡山市教育振興会・岡山市少年少女発明クラブ	IoTの活用能力の伸長を目指した「MESH」を利用したアルゴリズム学習活動	100,000
岡山市立西大寺公民館	ジャコウアゲハの生態学習と環境整備	77,200
合計 2件		177,200

((注) 所属機関、役職名は申請時現在。

## 2-2. シンポジウム等の開催事業（研究成果発表会開催）

### (1) 予算額及び実施額

- ・ 予算額 200,000 円
- ・ 実施額 156,464 円

研究成果発表会を、「おokayama教育の日」協賛事業として、以下のとおり開催した。

開催日	発表者	開催場所	参加者数	入場料金
平成29年11月1日	平成28年度環境研究助成事業 の助成対象者14名	岡山大学創立五十周年記念館	80名	無料

## 2-3. 出版物の編集・刊行事業（研究レポート集刊行）

平成28年度助成対象者の研究助成報告書等に基づき、平成29年10月に「研究レポート集2017（第18号）」を刊行、300部作成し、岡山県内の研究機関、図書館等へ無料で配布した。

### (1) 予算額及び実施額

- ・ 予算額 600,000 円
- ・ 実施額 578,880 円



「研究レポート集2017（第18号）」

## 2-4. 調査研究事業

今年度は、計画年度として、助成事業の成果の整理や研究開発等の企画、資料・情報の収集および提供、調査・研究等の支援について事務局にて検討を行った。次年度以降、実施予定としている。

また、引き続き、ホームページ等で助成の総括およびシンポジウムの内容を公開した。

## Ⅱ. 処 務 の 概 要

### 1. 役員他に関する事項

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	就任年月日	現 職
理事長 理事	小谷 裕司	平成 28 年 6 月 1 日	(株)エイト日本技術開発代表取締役社長
	河野 伊一郎	平成 28 年 6 月 1 日	倉敷芸術科学大学学長
	赤木 靖春	平成 28 年 6 月 1 日	学校法人加計学園専務理事
	沖 陽子	平成 28 年 6 月 1 日	岡山県立大学副学長
	辻 英明	平成 28 年 6 月 1 日	岡山県立大学学長
	佐藤 豊信	平成 28 年 6 月 1 日	岡山商科大学大学院経済学研究科教授
	伊丹 文雄	平成 28 年 6 月 1 日	E・Jホールディングス(株)顧問
監事	西田 秀史	平成 28 年 6 月 1 日	弁護士
	石村 顕示	平成 28 年 6 月 1 日	税理士
	小谷 浩治	平成 28 年 6 月 1 日	(株)エイト日本技術開発管理本部副本部長
評議員	本水 昌二	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学名誉教授
	杉尾 剛	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学名誉教授・杉尾化学合成独立栄養細菌研究所所長
	波田 善夫	平成 28 年 6 月 1 日	岡山理科大学地球生物学科教授
	西垣 誠	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学名誉教授
	阿部 宏史	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
	鳥越 良光	平成 28 年 6 月 1 日	岡山商科大学名誉教授
	岩田 正晴	平成 28 年 6 月 1 日	ロック地域計画事務所 代表
	谷本 俊夫	平成 28 年 6 月 1 日	共立工営(株)顧問
藤井 勉	平成 28 年 6 月 1 日	(株)エイト日本技術開発専務取締役	
選考委員	稲井 寛	平成 28 年 6 月 1 日	岡山県立大学情報工学部教授
	坂本 圭児	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
	星野 卓二	平成 28 年 6 月 1 日	岡山理科大学副学長
	大久保賢治	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学大学院環境生命科学研究科教授
	神崎 浩	平成 28 年 6 月 1 日	岡山大学副学長
	永井 泉治	平成 28 年 6 月 1 日	(株)エイト日本技術開発取締役常務執行役員

### 2. 職員に関する事項

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	採用年月日	給与	担当事務	備考
事務局	小谷 満俊	平成26年6月1日	無給	企画及び総務	兼任
〃	二木 里美	平成26年6月1日	無給	企画及び総務、経理及び財務	兼任



### 3. 役員会等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
平成 29 年 5 月 12 日	現在数 7 名 書面決議	1. 平成 28 年度事業報告の件 2. 平成 29 年度助成事業承認の件 3. 平成 29 年度環境科学啓発事業承認の件 4. 評議員会開催の件	可決 可決 可決 可決
平成 29 年 11 月 27 日	現在数 7 名 書面決議	1. 平成 29 年度研究集会助成（追加募集）承認の件	可決
平成 30 年 3 月 5 日	現在数 7 名 本人出席 7 名	1. 平成30年度事業計画及び収支予算書の件 2. 平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 平成 30 年度助成事業募集要項の件 4. 平成30年度環境科学啓発助成事業募集要項の件 5. 株式会社八雲の定時株主総会の件 6. 評議員会開催の件	可決 可決  可決 可決  可決 可決

#### (2) 評議員会

開催年月日	出席者数	議事内容	会議の結果
平成 29 年 5 月 30 日	現在数 9 名 本人出席 8 名	1. 平成 28 年度事業報告の件 2. 平成 29 年度助成事業に関する件 3. 平成 29 年度環境科学啓発事業に関する件	可決 可決 可決
平成 30 年 3 月 5 日	現在数 9 名 本人出席 9 名	1. 平成30年度事業計画及び収支予算書の件 2. 平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みの件 3. 平成 30 年度助成事業募集要項の件 4. 平成30年度環境科学啓発助成事業募集要項の件	可決 可決  可決 可決

### 4. 行政庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当事項はありません。

### 5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
平成 29 年 4 月 1 日	株式会社エイト日本技術開発	財団事務を月額 50,000 円にて委託する。

### 6. 寄付金に関する事項

寄附目的	種類	数	領収金額
運用財産として	個人	1	5,000 円

7. 行政庁の指示に関する事項

該当事項はありません。

8. 税法上の収益事業に関する事項

該当事項はありません。

9. その他重要な事項

該当事項はありません。

### Ⅲ. 計 算 書 類

#### 貸 借 対 照 表

(平成30年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	423,992	997,177	△ 573,185
流動資産合計	423,992	997,177	△ 573,185
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	47,912,000	47,912,000	0
投資有価証券	221,059,860	221,149,648	△ 89,788
基本財産合計	268,971,860	269,061,648	△ 89,788
固定資産合計	268,971,860	269,061,648	△ 89,788
資産合計	269,395,852	270,058,825	△ 662,973
II 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	268,971,860	269,061,648	△ 89,788
指定正味財産合計	268,971,860	269,061,648	△ 89,788
(うち基本財産への充当額)	(268,971,860)	(269,061,648)	89,788
2. 一般正味財産	423,992	997,177	△ 573,185
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	269,395,852	270,058,825	△ 662,973

貸借対照表内訳表  
(平成30年3月31日現在)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		423,992		423,992
流動資産合計		423,992		423,992
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	33,538,400	14,373,600		47,912,000
投資有価証券	94,041,902	127,017,958		221,059,860
基本財産合計	127,580,302	141,391,558		268,971,860
固定資産合計	127,580,302	141,391,558		268,971,860
資産合計	127,580,302	141,815,550		269,395,852
II 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	127,580,302	141,391,558		268,971,860
指定正味財産合計	127,580,302	141,391,558		268,971,860
(うち基本財産への充当額)	(127,580,302)	(141,391,558)		△ 268,971,860
2. 一般正味財産		423,992		423,992
(うち基本財産への充当額)				
正味財産合計	127,580,302	141,815,550		269,395,852

# 正味財産増減計算書

(平成29年4月1日より平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	12,470,070	12,577,694	△ 107,624
基本財産受取利息	1,430,282	1,537,906	△ 107,624
基本財産受取利息振替額	89,788	89,788	
基本財産受取配当	10,950,000	10,950,000	
②受取寄付金	5,000	5,000	
受取寄付金	5,000	5,000	
④雑収益	30	44	△ 14
受取利息	30	44	△ 14
経営収益計	12,475,100	12,582,738	△ 107,638
(2) 経常費用			
①事業費	11,723,372	11,998,223	△ 274,851
研究支払助成金	10,988,028	11,289,400	△ 301,372
会場費	156,464	145,063	11,401
印刷製本費	578,880	563,760	15,120
②管理費	1,324,913	1,296,324	28,589
事務委託料	600,000	600,000	
会議費	351,715	307,591	44,124
旅費交通費	139,000	177,000	△ 38,000
印刷製本費	12,420	29,052	△ 16,632
通信運搬費	58,310	52,024	6,286
消耗品費	16,856	9,067	7,789
租税公課		960	△ 960
雑費	146,612	120,630	25,982
経常費用計	13,048,285	13,294,547	△ 246,262
当期経常増減額	△ 573,185	△ 711,809	138,624
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	△ 573,185	△ 711,809	138,624
一般正味財産期首残高	997,177	1,708,986	△ 711,809
一般正味財産期末残高	423,992	997,177	△ 573,185
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 89,788	△ 89,788	
指定正味財産期首残高	269,061,648	269,151,436	△ 89,788
指定正味財産期末残高	268,971,860	269,061,648	△ 89,788
III 正味財産期末残高	269,395,852	270,058,825	△ 662,973

正味財産増減計算書内訳表  
(平成29年4月1日より平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	11,142,353	1,327,717		12,470,070
基本財産受取利息	129,501	1,300,781		1,430,282
基本財産受取利息振替額	62,852	26,936		89,788
基本財産受取配当	10,950,000			10,950,000
②受取寄付金	5,000			5,000
受取寄付金	5,000			5,000
④雑収益	30			30
受取利息	30			30
経常収益計	11,147,383	1,327,717		12,475,100
(2) 経常費用				
①事業費	11,723,372			11,723,372
研究費支助成金	10,988,028			10,988,028
会場費	156,464			156,464
印刷製本費	578,880			578,880
②管理費	583,939	740,974		1,324,913
事務委託料	420,000	180,000		600,000
会議費		351,715		307,591
旅費交通費		139,000		177,000
印刷製本費	8,694	3,726		12,420
通信運搬費	40,817	17,493		58,310
消耗品費	11,799	5,057		16,856
租税公課				
雑費	102,628	43,984		146,612
経常費用計	12,307,311	740,974		13,048,285
当期経常増減額	△ 1,159,928	586,743		△ 573,185
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 1,159,928	586,743		△ 573,185
一般正味財産期首残高	△ 1,963,452	2,960,629		997,177
一般正味財産期末残高	△ 3,123,380	3,547,372		423,992
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	△ 62,852	△ 26,936		△ 89,788
指定正味財産期首残高	127,643,153	141,418,495		269,061,648
指定正味財産期末残高	127,580,302	141,391,558		268,971,860
III 正味財産期末残高	124,456,922	144,938,930		269,395,852

## 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法

その他の有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	47,912,000	0	0	47,912,000
投資有価証券	90,149,648	0	89,788	90,059,860
投資有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
投資有価証券	14,000,000	0	0	14,000,000
投資有価証券	17,000,000	0	0	17,000,000
合 計	269,061,648	0	89,788	268,971,860

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	47,912,000	(47,912,000)	0	0
投資有価証券	90,059,860	(90,059,860)	0	0
投資有価証券	100,000,000	(100,000,000)	0	0
投資有価証券	14,000,000	(14,000,000)	0	0
投資有価証券	17,000,000	(17,000,000)	0	0
合 計	268,971,860	(268,971,860)	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はありません。

9. 保証債務（保証債務を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりであります。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
SMBC日興証券株式会社 第762号利付商工債(4年)	90,059,860	90,144,000	84,140
大和証券株式会社発行日経リンク債	100,000,000	95,780,000	△ 4,220,000
合計	190,059,860	185,924,000	△ 4,135,860

(H30. 3. 31)

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当事項はありません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

15. 重要な後発事象

該当事項はありません。

16. その他

該当事項はありません。



## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳に記載のとおりであります。

### 2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財 産 目 録  
(平成30年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額	
(流動資産)	現金		運用資金として使用している	78,257	
	預金	普通預金	運用資金として使用している		
		三井住友銀行岡山支店		331,619	
		中国銀行奉還町支店		14,116	
流動資産合計				423,992	
(固定資産)	基本財産	定期預金	三井住友銀行岡山支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。	47,912,000
		投資有価証券	SMBc日興証券株式会社 第762号利付商工債(4年)	公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。	90,059,860
			(株)八雲株式優先株式280株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,000,000
			(株)八雲株式普通株式340株	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	17,000,000
			大和証券株式会社発行日経リンク債	公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動のように供する財産として、運用益を管理費の財源に充てている。	100,000,000
固定資産合計				268,971,860	
資産合計				269,395,852	
正味財産				269,395,852	

# 監査報告書

平成30年4月17日

公益財団法人 八雲環境科学振興財団  
代表理事 小谷 裕 司 殿

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

監 事 西田 秀史

石村 顕示

小谷 浩治

平成29年4月1日より平成30年3月31日までの平成29年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上